

九州大学情報統括本部

IT だより

vol.10 2015

目次

1 フィッシングメールにご注意!!

2 IC 職員証の更新と
その際の注意事項について

3 情報統括本部では ISMS
(ISO27001 2013年版)
の認証を更新しました

4 全学基本メールの保存容量拡大
と新ウェブメールの提供

5 WiMAX2+ アクセス環境を構築

6 図書館学習サポーターによる
IT サポート

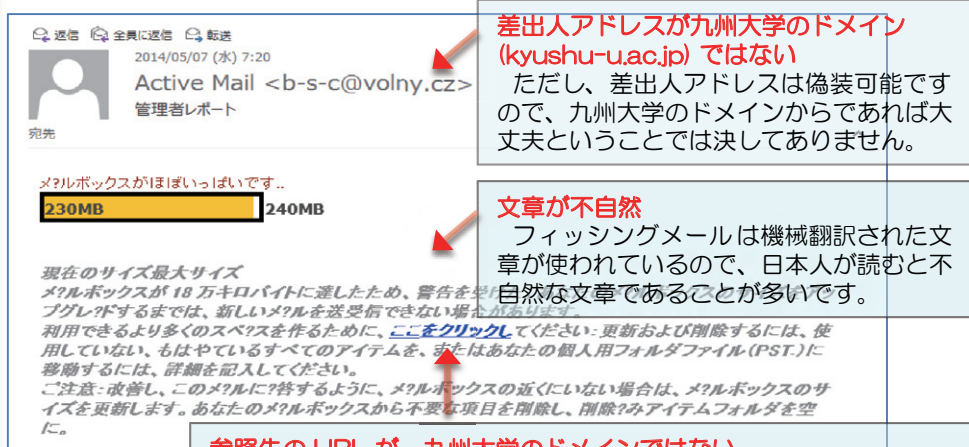
7 イベントスケジュール

フィッシングメールにご注意!!

最近、大学職員あてにフィッシングメールがたくさん届いています。フィッシングメールに対応すると、IDやパスワードの漏洩につながりますので、このようなメールには絶対に対応しないでください。心当たりのない、確認のクリックの強要や、ID やパスワードを入力するようなメールが来た場合は、対応をせず、情報統括本部に相談してください。

E-mail: security-room@iii.kyushu-u.ac.jp

フィッシングメールの特徴



The screenshot shows an email header with the following details:

- From: Active Mail <b-s-c@volny.cz> (Manager Report)
- Date: 2014/05/07 (水) 7:20
- Progress bar: 230MB / 240MB
- Body text: "現在のサイズ最大サイズ... メールボックスが18万キロバイトに達したため、警告を発生させます。"

Annotations highlight the following suspicious features:

- 差出人アドレスが九州大学のドメイン (kyushu-u.ac.jp) ではない**: The sender's email address is from a non-university domain.
- 文章が不自然**: The body text appears to be machine-translated and unnatural.
- 参照先の URL が、九州大学のドメインではない**: The URL in the body is not from a university domain.

誤って、メール本文の URL を開いてしまった時に、URL をよく見てください。ただし、九大内のサーバにフィッシングサイトが作られている場合もありますので、URL が九州大学のドメインであれば、大丈夫ということでは決してありません。

IC職員証の更新と その際の注意事項について

IC職員証には有効期限があります。券面に記載されている有効期限をご確認ください。有効期限を過ぎるとICカードを使ったすべてのサービスが利用できなくなりますのでご注意ください。

IC職員証の更新手続き

有効期限が切れる前に以下のWeb申請サイトから更新手続きをご自分で行ってください。

<http://web.card.kyushu-u.ac.jp/>

→右上の青いバナー『教職員のみなさま…』より

- ※1 ログインにはSSO-KIDが必要です。
- ※2 申請には顔写真のデータ(脱帽・正面)が必要です。
- ※3 「手数料免除コード」欄には現在保有のIC職員証を確認いただき、券面番号(今年度の場合はF11から始まる8桁の英数字)を必ず入力してください。

注意事項

現在利用中のIC職員証は、新しいIC職員証と交換になります。

IC職員証を紛失している場合は、再発行申請(再発行手数料が必要)となります。

手数料免除コードに、Fからはじまるお手持のカード番号を入力する事で所持の判断基準といたします。

未入力の場合は、申請が否決されますので必ず入力をお願いします。

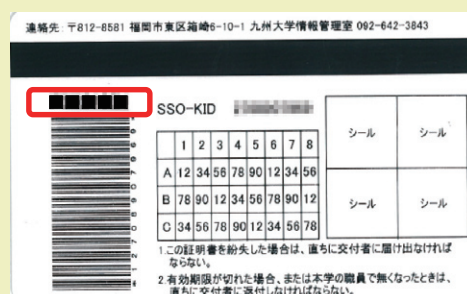
IC職員証で利用可能な以下のサービスについては、更新後の新しいIC職員証に利用権限を引継ぐための手続きが別途必要となります。既に利用中のサービスがある場合は、各窓口にて手続きを行ってください。

- ・電子錠(建物の管理窓口へ)
- ・生協(生協窓口へ)
- ・入構証(入構証(紙)を持って生協(入構証発行対応店舗)へ)

有効期限をご確認ください。



券面番号をご確認ください。



IC職員証の更新についてのFAQ

よくある質問事項について以下のサイトにQ&Aを掲載しておりますのでご確認ください。

<http://web.card.kyushu-u.ac.jp/staff/renew/>

情報統括本部では ISMS (ISO27001 2013 年版) の認証を更新しました

情報統括本部では、平成27年2月9日付けで、ISO（国際標準化機構）による情報セキュリティ管理システムの規格であるISMS（Information Security Management System）（ISO27001と標記）の認証を更新しました。

情報統括本部が情報セキュリティの高度化を目指して初めてISMSの認証を取得したのは、平成24年3月22日でした。

その後、毎年の継続審査を受け認証を継続してきましたが、このたび3年に一度行われる更新審査を受審し、2013年度に全面的に見直された新規格により認証が更新されました。

ISMSによる内部監査やリスクアセスメント、マネジメントレビューなどの改善のサイクルを実施することで、情報セキュリティの維持・向上に取り組んでいます。

ISMSに関する問合せ、ISMS認証取得に関するご相談等があれば、情報統括本部ISMS運用事業室(isms-room@ iiii.kyushu-u.ac.jp)までお知らせください。



全学基本メールの保存容量拡大 と新ウェブメールの提供

メール保存容量の拡大

全学基本メールサービスでは九州大学の全構成員（学生番号所有者およびSSO-KID所有者）にメールサービスを提供しています。2014年3月より全面更新した本サービスでは、サービス開始より各利用者毎のメール保存容量を 1GB として運用してきましたが、現在の利用状況と IMAP 利用時の利便性を考慮して、2015年4月1日より容量を拡大する事としました。

新しい容量は下記の通りです。

職員・学生	1GB → 4GB
職員向け有償サービス（1,000 円 / 月）	20GB → 40GB

容量の拡大は既に適用されていますので、特に利用者側での設定変更等は必要ありません。

新ウェブメールの提供

全学基本メールサービスでは「Squirrelmail」というソフトウェアによるウェブメールを提供して来ましたが、「受信フォルダに大量のメールがあると読み込みに時間がかかる」「丸付き数字や JIS 第三水準以上の漢字が文字化けする」等の問題がありました。

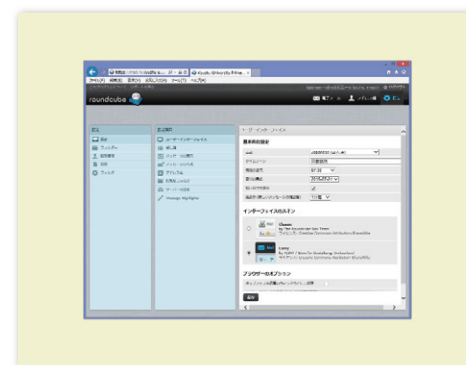
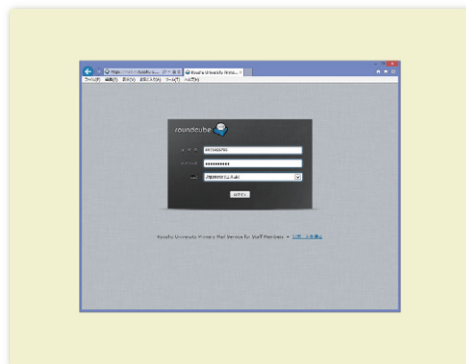
このため、2015年4月より「Roundcube」という別のソフトウェアによるウェブメールを提供することとしました。Roundcube は Unicode に対応していることからメールが文字化けしにくく、またユーザインターフェイスも現代的な物となっており、処理速度も向上しています。既にウェブメールのログイン画面の URL は新旧ウェブメールの選択画面に切り換わっています。Squirrelmail も継続して提供しますので、どちらのウェブメールも利用可能です。好きな方をご利用ください。

どちらのウェブメールもメールサーバに保存されたメールを読み出していますので、同じ保存メールを読む事ができますが、各種設定やアドレス帳、署名等の内容は別々になります。Roundcube に移行される場合には再度設定をご確認の上ご利用ください。

[ウェブメール選択画面 URL]

職員基本メール: <https://mail.m.kyushu-u.ac.jp/>

学生基本メール: <https://mail.s.kyushu-u.ac.jp/>



WiMAX2+ アクセス環境 を構築

学生・教職員へ利便性の高いサービスを提供するため、新たな取り組みとしてWiMAX2+を使用しキャンパスネットワークの「KITE」へダイレクトに接続できる環境を構築しました。

UQの「UQ Flat ツープラス ギガ放題」などUQの料金プランを利用することで、通常のインターネット接続に加えて「KITE」への接続も選択できます。それにより、通信容量を気にすることなく、モバイルルーターをはじめとする各種WiMAX2+デバイスを学内アクセスにも活用できるようになりました。

個人のデバイスによる通信サービスを学内環境で利用できるようにすることで、ひとりひとりの教育研究活動により適したICT環境を実現します。サービス内容の詳細およびご利用法については、下記URLをご参照ください。(http://www.uqwimax.jp/kitenet)

1 WiMAX 2+サービスへのご加入

UQ月額料金プラン

UQ Flat ツープラス ギガ放題

UQ Flat ツープラス

WiMAX 年間パック



UQ(インターネット接続)



2 九州大学 接続申し込み(無料)

専用サイトへアクセス



学内IDの入力

九州大学 Kyushu University SSO system シングルサインオンシステム

ID: [] Password: []

接続登録



UQ(インターネット接続)
九州大学(KITE)



学内接続専用プランも利用可能です。
詳細は上記URLをご確認ください。

専用Webサイトへアクセスし、IDを入力し、WiMAX2+製品に付属するSIMカード情報を入力します。

3 WiMAX 2+による九州大学への接続

インターネットへの接続



Speed Wi-Fi NEXT

接続先設定

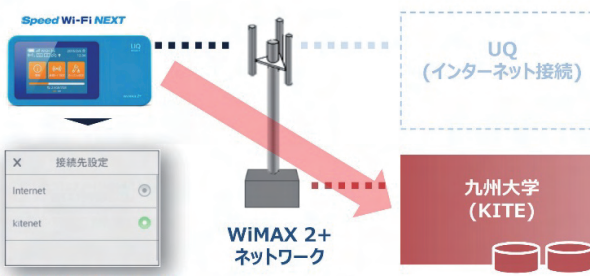
Internet (X)

kitenet (O)

WIMAX 2+ ネットワーク

九州大学 (KITE)

九州大学への接続



Speed Wi-Fi NEXT

接続先設定

Internet (O)

kitenet (X)

WIMAX 2+ ネットワーク

UQ (インターネット接続)

九州大学 (KITE)

✓九州大学のIPアドレスが割り当てられます

学内リソースにアクセス可能

図書館学習サポーターによる IT サポート



図書館学習サポーター



中央図書館 相談デスク

伊都図書館 相談デスク

情報サービス利用のサポートは、情報統括本部の各窓口の他、図書館でも実施しています。

中央図書館、伊都図書館、嚶鳴天空広場には図書館学習サポーター（通称：Cuter）の大学院生が平日の主に3～5時限目に待機しており、学習相談に応じています。

教育情報システムiMacや無線LAN（edunet/kitenet）の利用方法などについても気軽に質問ができます。

イベントスケジュール

- 6月 Gaussian 講習会
- 7月 AVS/Express 講習会 MicroAVS 講習会 SCIGRESS ME 講習会
- 9月 Marc/Mentat 講習会 Patran/Nastran 講習会
- 11月 インテル Xeon Phi コプロセッサ向けプログラミング
高性能アプリチューニング SAS 講習会
EnSight 講習会 SYBYL 講習会